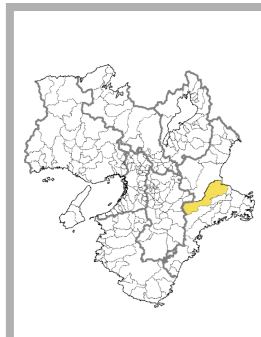


松阪市(三重県):鈴の音バス

地元企業や市民の協賛を得て運行するコミュニティバス

人口	168,973 人	モード	コミュニティバス
面積	623.80 km ²	法令	道路運送法(旧)第21条
人口密度	270.88 人/km ²	運営主体	松阪市



■ 取組の背景

地域と交通の状況

【バス交通の維持・発展】

- 松阪市には、比較的多くの民営バス路線が残されており、地域交通の中でバス交通が重要な役割を担っている。既存のバス路線は、同市の公共交通の将来を考える上で貴重な資産であり、今後もこの特性を維持・発展させることが重要と認識されている。
- 一方、モータリゼーションの進展により、市民の交通手段に占める自動車利用の比重が高まっている。そのため、バス利用者は自動車での移動が困難な層が中心となっている。
- このような状況のもと、平成 13 年度に松阪商工会議所が中心市街地の活性化を目的に、市街地を循環する「お買物循環バス」の実証運行を実施したが、さらに中心市街地及びその周辺地域で、車を持たない市民が自由に移動できる環境整備を進めることが求められていた。

活用メニュー(制度・協議会等)

【自動車事故防止対策補助】【都道府県の補助(バス)】

- 平成 17、18 年度は国の自動車事故防止対策補助により実証運行を行った。平成 19 年度は三重県バス運行対策費補助金により本格運行している。

■ 実現したサービス

サービス内容

【市街地循環バス】【ルートの工夫】【ダイヤの工夫】

- 市民の交通利便性の向上を図るために、市街地循環のバスとして「鈴の音バス」が平成 17 年 4 月に運行を開始した。
- 運行便数は平日 1 日 16 便(左回りが 8.5 便・右回りが 7.5 便)、土・日・祝日は 1 日 15 便(左回りが 7.5 便・右回りが 7.5 便)である。この便数は平成 18 年 6 月 1 日に改正したものである。(便数の端数は途中停留所までの運行を示す。)
- 運賃は 1 乗車につき 100 円(小学生以上)。
- ルートは JR 紀勢本線および近畿日本鉄道山田線の松阪駅、市役所、商店街、病院、ショッピングセンターを巡回する。
- ダイヤは、朝は病院への通院客、夕方は学生の帰宅時間に対応させている。

■ 効果と負担

効果

【利用者数の増加】

- ・ 鈴の音バスの利用者数は平成 17 年度が 59,235 人、平成 18 年度が 80,135 人、平成 19 年度が 90,217 人であった。

負担

【都道府県負担】【市町村負担】【地域負担】

- ・ 平成 19 年度運行経費は 3,644 万円であった。運賃収入は 869 万円だが、企業等の協賛金 1,319 万円を得ている。残りを県の補助金・市の負担でまかなっている。

■ プロセスと調整

検討委員会の設置

【プロセス:体制構築】

- ・ 松阪市では平成 16 年、「松阪市バス等交通システム基本計画検討委員会」及び同小委員会を設立し、ルート、ダイヤ、停留所の配置、事業化に向けた取組み、愛称・デザイン等について検討した。

利用者アンケートおよびインタビュー実施

【プロセス:フォローアップ】

- ・ 平成 17 年 10 月に鈴の音バスに乗車した人を対象に、車内で調査員が調査票を配付し、郵送回収方式によるアンケート調査を実施した。これにより利用者の移動パターン、利用目的、普段の交通手段、バスの利用状況、改善要望を把握した。同時に、バスを待っている人に対するインタビューも実施し、利用者の意見を集約した。

■ 創意工夫・知見・教訓

アンケート・インタビュー結果のダイヤへの反映

【知見:利用者利便の追求】

- ・ 平成 17 年 10 月のアンケート及びインタビュー結果と、平成 17 年度の利用実績の分析により、平成 18 年 6 月にダイヤ改正・増便を行い利用者増につなげた。

地元企業の協力

【創意工夫:運営の工夫】

- ・ 「地域ぐるみで運行するバス」という考え方により、コミュニティバスを運営するために必要な事業費の一部として、運行趣旨に賛同し、運営を支援してくれる「協賛企業」や「協賛個人」を募集している。協賛企業の名前は鈴の音バスの車体・車内・バス停留所に掲出し、地域への貢献を市民に知らせている。協賛数は 62 企業、3 団体、199 個人(平成 19 年)。

■ 連絡先、参考 URL 等

連絡先:松阪市商工観光部商工観光課 電話 0598-53-4361

参考 URL:松阪市「鈴の音バス」

<http://www.city.matsusaka.mie.jp/shoukou/koutsuu-bus/suzunone/suzunone.html>

資料編

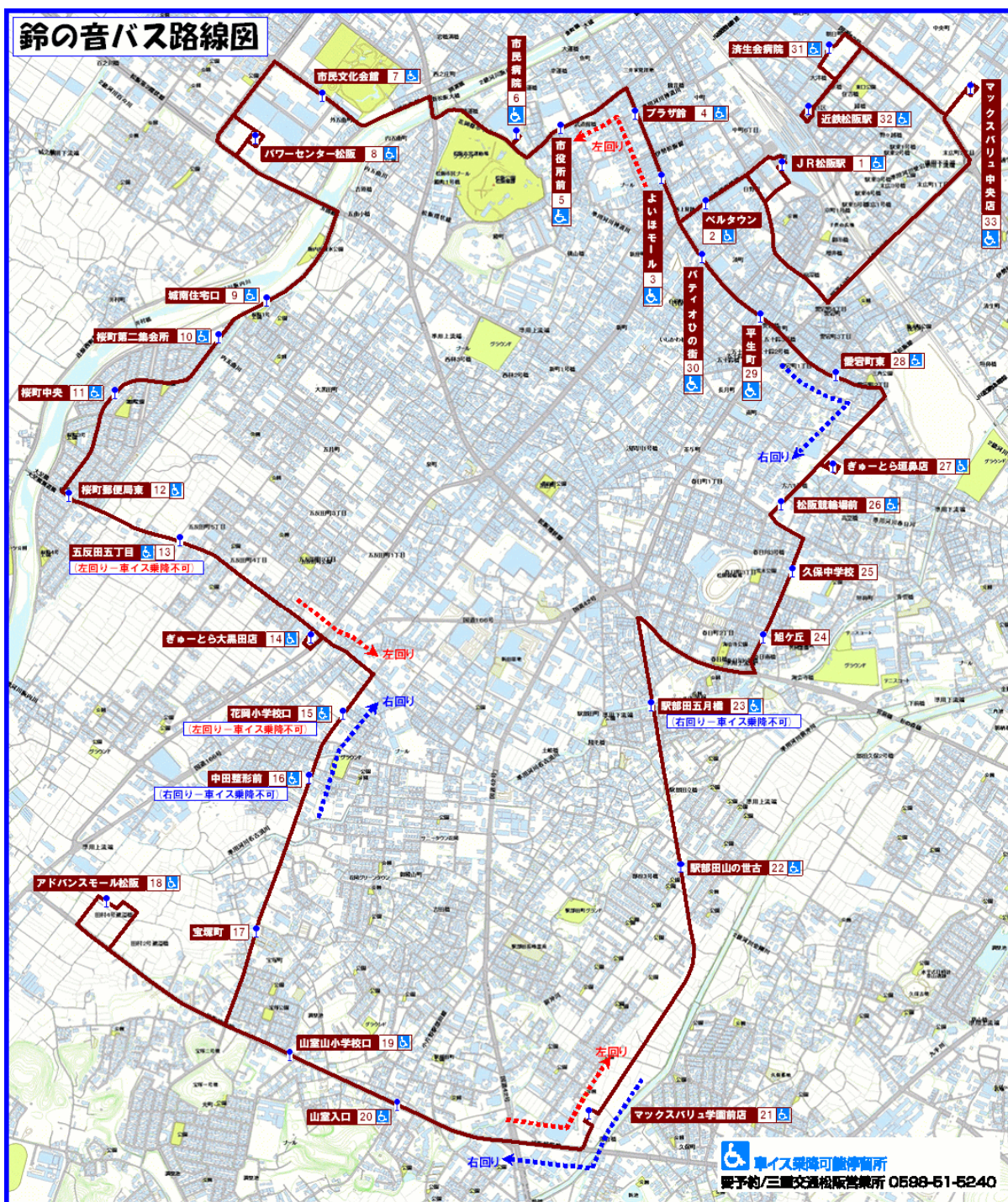


図. 路線図

出典：松阪市ホームページ

■ 資料編

表. 年度・月別運賃収入の推移

(単位：千円)

	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
4 月	346	560	642
5 月	600	574	662
6 月	546	629	704
7 月	643	740	785
8 月	555	708	771
9 月	504	624	719
10 月	544	625	773
11 月	535	542	758
12 月	494	510	748
1 月	456	465	668
2 月	456	467	697
3 月	573	538	760
計	6,252	6,982	8,688

出典：松阪市資料

表. 年度・月別利用者数の推移

(単位：人)

	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
4 月	1,912	5,544	6,837
5 月	5,263	5,726	7,098
6 月	5,088	6,220	7,216
7 月	5,584	7,737	8,332
8 月	5,462	7,866	8,147
9 月	5,139	7,036	7,449
10 月	5,573	7,580	7,926
11 月	5,259	6,880	8,042
12 月	5,086	7,097	7,598
1 月	4,531	5,675	6,962
2 月	4,586	6,000	7,043
3 月	5,752	6,774	7,567
計	59,235	80,135	90,217

出典：松阪市資料